



CHAPTER

1

Cisco Unified Serviceability について

この章は、次の項で構成されています。

- [Cisco Unified Serviceability の概要 \(P.1-2\)](#)
- [レポートおよびモニタリング ツール \(P.1-3\)](#)
- [ブラウザのサポート \(P.1-3\)](#)
- [関連情報の参照先 \(P.1-3\)](#)

Cisco Unified Serviceability の概要

Cisco Unified Serviceability は、Cisco Unity Connection の Web ベースのトラブルシューティング ツールです。次の機能を提供します。

- トラブルシューティングのためにアラームとイベントを保存し、アラーム メッセージ定義を提供します。
- トラブルシューティングのために、各種ログ ファイルにトレース情報を保存します。
- Cisco Unified Communications Manager Real-Time Monitoring Tool (RTMT) を使用して、コンポーネントのリアルタイム動作をモニタします。
- [Service Activation] ウィンドウを使用してアクティブ化、非アクティブ化、および表示できる機能サービスを提供します。
- 機能サービスおよびネットワーク サービスを起動および停止するためのインターフェイスを提供します。
- 日次レポート（アラート要約やサーバ統計レポートなど）を生成およびアーカイブします。
- サーバ上のログ パーティションのディスク使用量をモニタします。
- システム内のスレッド数およびプロセス数をモニタします。パフォーマンスを向上させるためにキャッシュを使用します。



ヒント

Cisco RIS Data Collector により、Cisco Unified Communications Manager Real-Time Monitoring Tool に、プロセスおよびスレッド統計カウンタが提供されます。Cisco RIS Data Collector によってこの関連カウンタが提供されるよう、許容されるスレッドおよびプロセスの最大数を設定するには、Cisco Unity Connection の管理で Cisco RIS Data Collector サービスの Maximum Number of Threads and Process サービス パラメータにアクセスします。サービス パラメータの設定の詳細については、『Cisco Unity Connection システム アドミニストレーションガイド』を参照してください。



ヒント

Cisco Unity Connection の場合、サービスアビリティ関連のタスクを Cisco Unified Serviceability および Cisco Unity Connection Serviceability の両方で実行する必要があります。たとえば、問題をトラブルシューティングするには、両アプリケーションでサービスの起動と停止、アラームの表示、およびトレースの設定を行うことが必要な場合があります。

Cisco Unified Serviceability は、『Cisco Unified Serviceability アドミニストレーションガイド』で説明する機能をサポートしています。Cisco Unity Connection Serviceability 固有のタスクについては、『Cisco Unity Connection サービスアビリティ アドミニストレーションガイド』を参照してください。

レポートおよびモニタリング ツール

Cisco Unified Serviceability には、次のレポート ツールがあります。

- Real-Time Monitoring Tool (RTMT) : RTMT を使用してコンポーネントのリアルタイム動作をモニタし、Serviceability Reports Archive でアクセスできる日次レポートを作成します。詳細については、『*Real-Time Monitoring Tool アドミニストレーションガイド for Cisco Unity Connection*』を参照してください。
- Serviceability Reports Archive : Cisco Serviceability Reporter サービスで生成されたレポートをアーカイブします。

ブラウザのサポート

Cisco Unified Serviceability では、次のブラウザがサポートされます。

- Internet Explorer 6.0
- Netscape 7.1

Cisco Unified Serviceability にアクセスするには、サポートされるブラウザを実行しているマシンからアプリケーションを参照する必要があります。

Cisco Unified Serviceability は、HTTPS を使用してセキュリティ保護された接続を確立します。



ヒント

Cisco Unified Serviceability は、ブラウザ内のボタンはサポートしません。設定タスクを実行するときは、[戻る] ボタンなど、ブラウザのボタンは使用しないでください。

関連情報の参照先

その他のシスコ マニュアル

- *Real-Time Monitoring Tool アドミニストレーションガイド for Cisco Unity Connection*
- *Cisco Unity Connection サービスアビリティ アドミニストレーションガイド*
- *Cisco Unity Connection システム アドミニストレーションガイド*

